

2024年10月10日

各 位

東京都港区港南四丁目1番8号
会社名 アドソル日進株式会社
代表者名 代表取締役会長 兼 CEO 上田 富三
コード番号 3837 東証プライム市場
問合せ責任者 取締役管理本部長 寺村 知万
(TEL 03-5796-3131)

データマネジメントサービス「DxDLeap（ディーディーリーブ）」提供開始 ～データドリブンによるビジネス変革の迅速化・高度化を支援～

アドソル日進株式会社（本社：東京都港区、代表取締役会長 兼 CEO 上田富三、以下：アドソル日進）は、2024年10月11日より、データ利活用により経営・事業の意思決定の高度化・DX化を実現するデータマネジメントサービス「DxDLeap」の提供を開始いたしますのでお知らせします。

記

1. 背景と目的

アドソル日進は、中期経営計画「New Canvas 2026」において、事業成長の基盤となるビジネス（ベースロード）を「エンタープライズ DX/モダナイゼーション」とし、幅広い業界・業種のお客様に「データ分析・利活用」を軸とした DX コンサルティングサービスを提供しています。

昨今、ITの発展・IoTの進化によるデジタル・データの爆発的な増加と、デジタル・データの高速度処理技術の進化が、企業のデジタル・データの利活用によるビジネス変革や新サービスの創出意欲をさらに高めています。

これらニーズにお応えし、お客様のビジネス変革と持続的な成長に貢献するため、データマネジメント支援の豊富な経験と実績から培ったナレッジを、データ利活用による DX 実現に至るステップごとにサービスメニュー化し、**データマネジメントサービス「DxDLeap（ディーディーリーブ）」**として提供を開始することといたしました。



◆ アドソル日進のデータマネジメント支援実績

製造 (コーポレート)	経営情報をリアルタイムで見える化。データドリブン意思決定を促進
	データ収集の自動化～ダッシュボードでの可視化まで、データ活用基盤を構築 →経営情報をリアルタイムで見える化し、データドリブン意思決定を支援するとともに、報告業務の効率化に貢献
旅行・観光	口コミ情報からユーザートレンドを抽出。効率的な販売戦略立案に貢献
	運用チームによる、予約情報とユーザー口コミを組み合わせるとトレンド評価できるデータマートの構築と、既存基盤システムの移行等の課題改善 →ユーザートレンドを加味した販売戦略立案と、データ利活用にかかるコスト・工数削減を実現
ペイメント	膨大な決済データを分析・可視化。データ利活用によるマーケティング施策立案を実現
	膨大な決済データの分析～可視化を実現。分析データを活用したマーケティング施策立案を支援 →データドリブンマーケティングによる新規会員獲得とコンバージョン率向上への貢献に加え、潜在ニーズ（インサイト）の発見により、新規ビジネス創出を促進

2. 「DxDLeap」の特徴

「DxDLeap」は、「データ活用基盤構築」から、「データ分析・可視化支援」、「データ活用基盤保守運用」まで、データマネジメントにおける課題を解決する3つのサービスメニューで、新たな価値の創出に貢献します。

(特徴1) 幅広い実績・ノウハウに基づくコンサルティング

アドソル日進は、エネルギー（電力・ガス）、公共等の大手インフラ企業や、製造・サービス業など、幅広い業界・業種において、データ活用基盤における、様々な ETL・DWH・BI ツールの導入実績があります。事業領域の枠にとらわれず、お客様の課題・ゴールにあわせて、多様な管理手法・製品から最適なアプローチを提案します。

(特徴2) 専門チームによるトータルサポート

現状分析に基づいた課題抽出とゴール設定のコンサルティングから、データ活用基盤の構築、保守・運用まで、豊富な実績を持つ専門チームが一気通貫で支援。データマネジメントの内製化と、継続的なビジネス変革を実現します。

(特徴3) お客様の状況に合わせた柔軟な対応

データ活用基盤の新規導入だけでなく、既存データ活用基盤の現状分析に基づく効率化・自動化など、より効果的な活用方法のご提案やアップデート等も対応可能。お客様ごとの状況に合わせた柔軟な対応で、データマネジメントにおける課題解決に伴走します。

3. 提供開始日

2024年10月11日

4. DxDLeap 特設ウェブサイト

<https://adniss.jp/products/products-detailed/ddleap.html>

5. 今後の展望

アドソル日進は、創業以来約50年にわたり、お客様のビジネス課題に寄り添い、ICTシステムの開発・提供を通じて安定したビジネス稼働と、持続的な成長を支援してまいりました。

「DxDLeap」は、「CloudLeap」、「AgileLeap」に続き、お客様からのご要望の多い SI エンジニアリングの実績・ノウハウをパッケージ化してご提供するものです。

今後も、ビジネス変革に不可欠な「コンサルティング」や「AI 導入支援」など、お客様の「飛躍」につながる SI エンジニアリングサービスのラインナップを充実してまいります。

◆アドソル日進の SI エンジニアリングサービス

サービス名	概要・URL
クラウド移行特化型 SI エンジニアリングサービス CloudLeap（クラウドリーブ）	クラウド移行による IT システムのモダナイゼーションと DX 化を実現 https://adniss.jp/products/products-detailed/cloudleap.html
アジャイル開発特化型サービス AgileLeap（アジャイルリーブ）	IT システム開発の内製化をサポートし、DX によるビジネス変革に貢献 https://adniss.jp/products/products-detailed/agileleap.html
データマネジメントサービス DxDLeap（ディーディーリーブ）	データドリブンによるビジネス変革の迅速化・高度化を支援 https://adniss.jp/products/products-detailed/ddleap.html

以上

「DxDLeap」お問い合わせ先：

アドソル日進株式会社 デジタル・テクノロジー事業部

e-mail：ml-1490@adniss.jp

報道関係者 お問い合わせ先：

アドソル日進株式会社 経営企画室 広報・IR 担当

TEL（代表）：03-5796-3131 e-mail：ir@adniss.jp

※ 本リリースに記載されている会社名、製品名、サービス名は、当社または各社、各団体の商標もしくは登録商標です。

なお、本文中において TM、®マークの一部を記載しておりません。